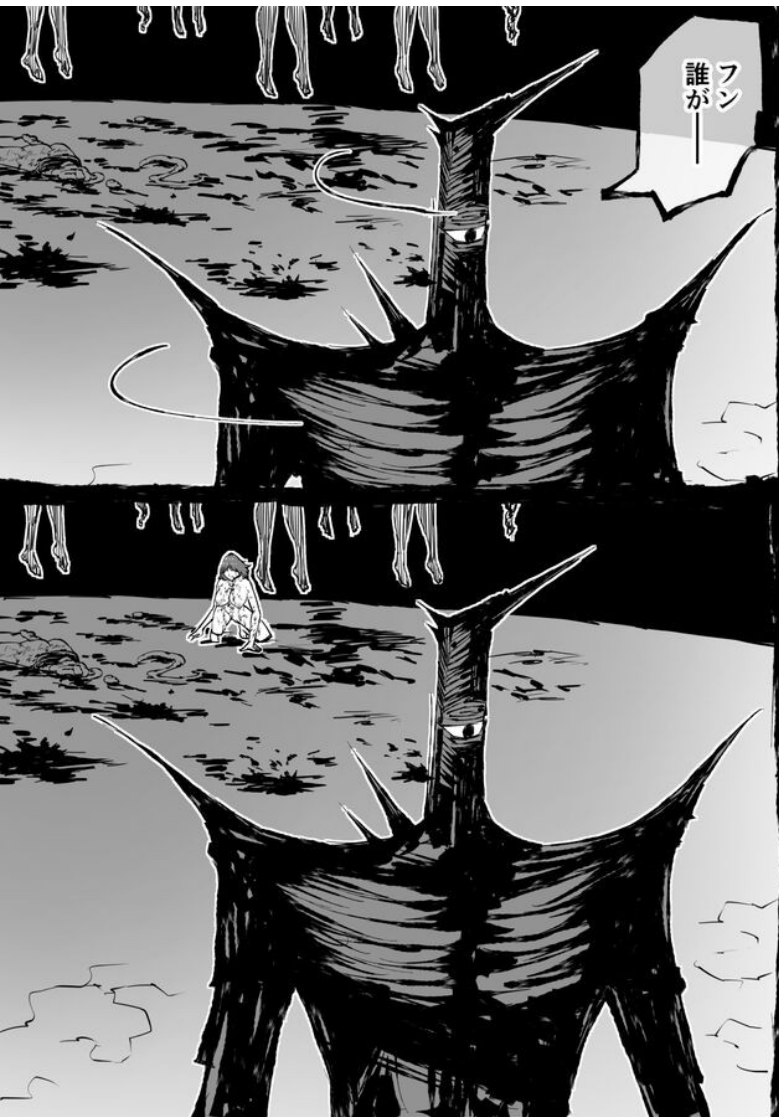


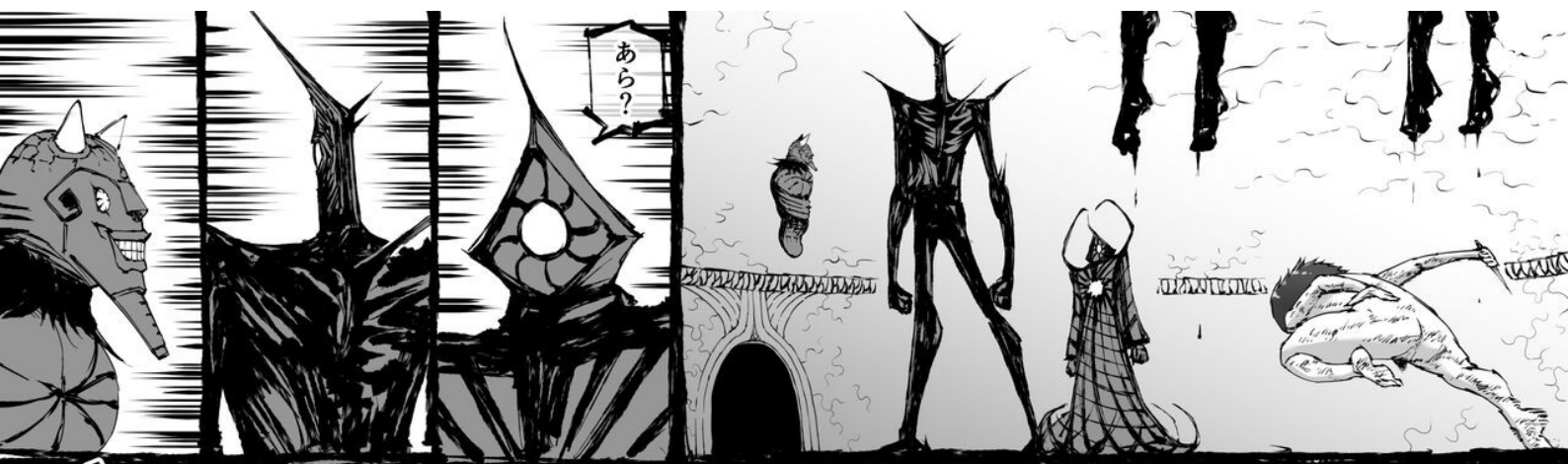
融合戦争

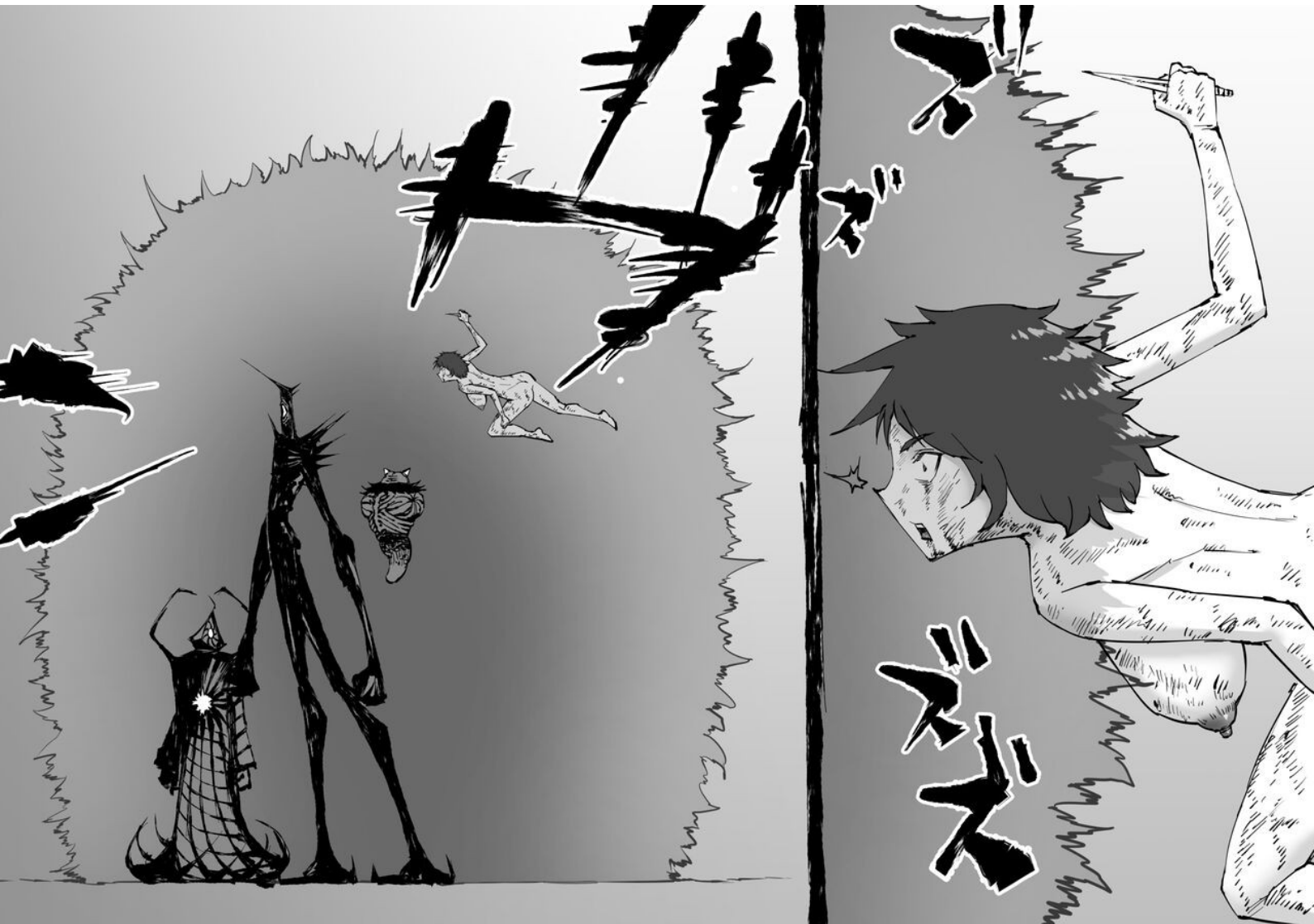
～人類存亡をかけた闘い!!
孕ませ地獄へ突入～

1章5話



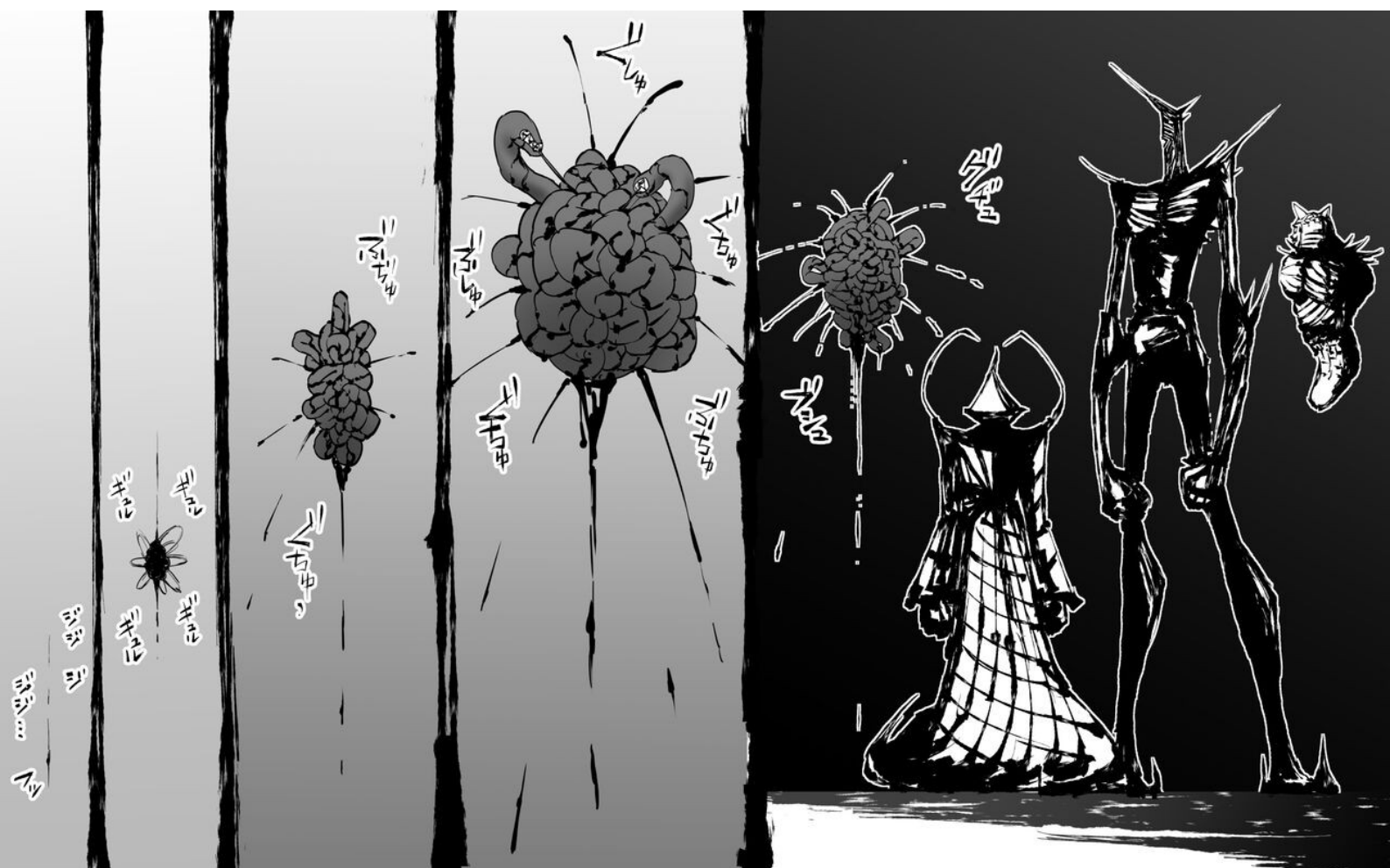


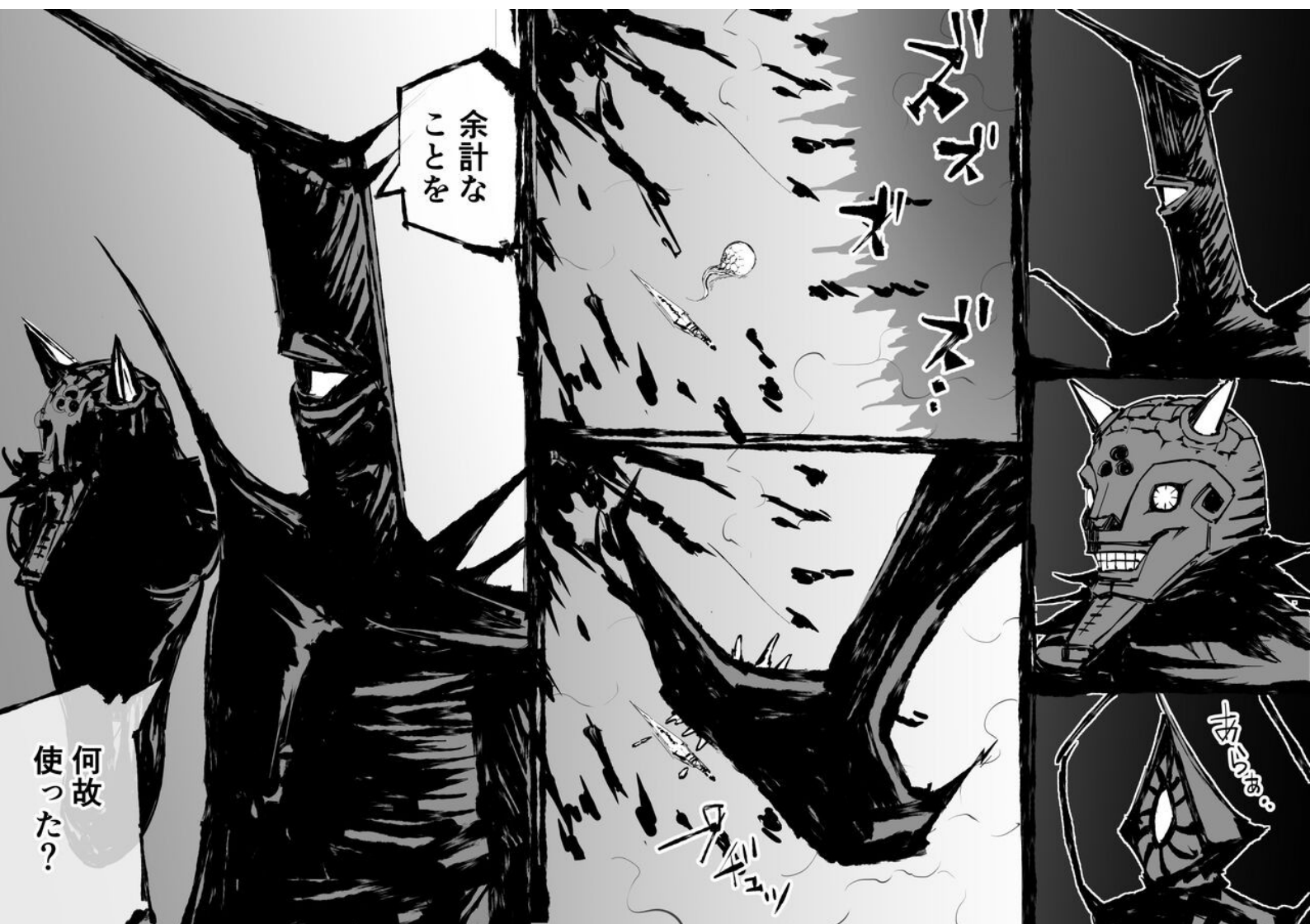












お前の芸術とやらに
付き合うつもりは
ない



どうせワザと
獲物を生かしておいて
反撃するスキを
与えていたのだろう

暇つぶしには
丁度いいんでな



もったいない
わねえ

今の子猫ちゃん
外界から連れてきた
娘でしょ？

魔子宮
ハグレアスVの
子猫ちゃんを
使えばいいのに





センケンさんったら
それは言い過ぎよ

外界のメスは
足掻く姿が
滑稽で面白い

ちゃんと
肉レースに
だって

サンプルとして
外界の
子猫ちゃん
は使っているのよ?

ほんの少しだけとね♡

奴らが
造り出したメスは
従順な個体
が多すぎる

どれも
肉袋としての
反応が凡庸だ

肉レースなどという
お遊戯に使われている
メスの反応が
つまらん訳だ

それに今テツオ君が
頑張っているのよ♥

司会の
ニルオです

私は
カワカムリさん達の
ことが好きよ♥

………奴らは
繁殖能力がなければ
戦闘能力もない
それでいて半端に
知能が発達した
哀れな連中だ

手厳しいわねえ…
シュレンさんは
どう思っているの
かしら？

彼つたらとっても
礼儀正しいのよ♥

パキリ

特に
何も

あらあらあらあら
つれないわねえ〜
久しぶりにあたし達が
集ったのよお？

もっと楽しく
やりましょうよ♡
ねえ？

新参が
良きう

失礼しちゃうわ
これでも
3戦士としては
2年目よお？

そういうな
センケン

生まれたての
強化卒淵△が
3戦士に選任された
のだからな

陛下に
感謝しろ

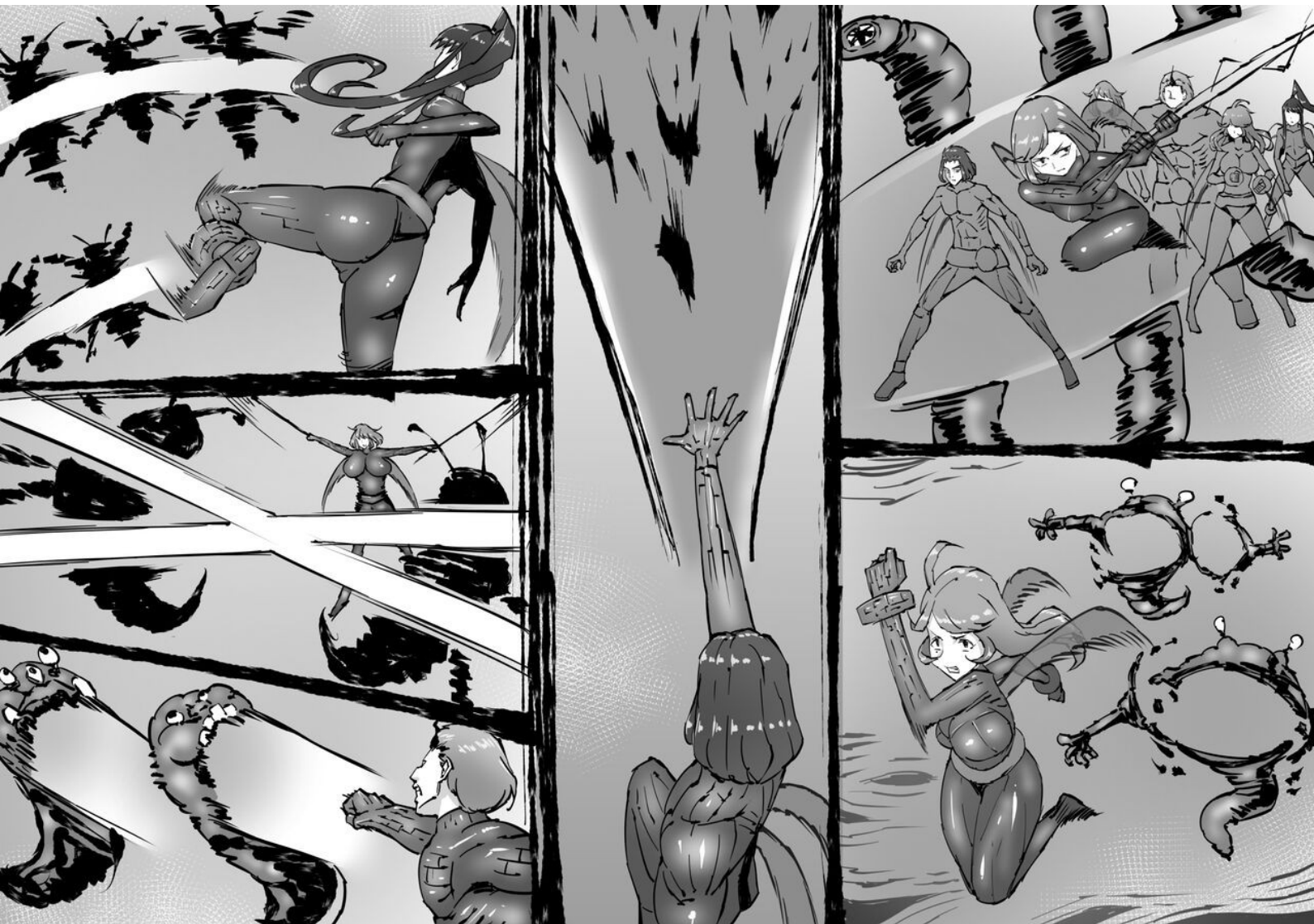
その生まれたての
強化卒淵が
3戦士に選ばれたのは
異例中の異例

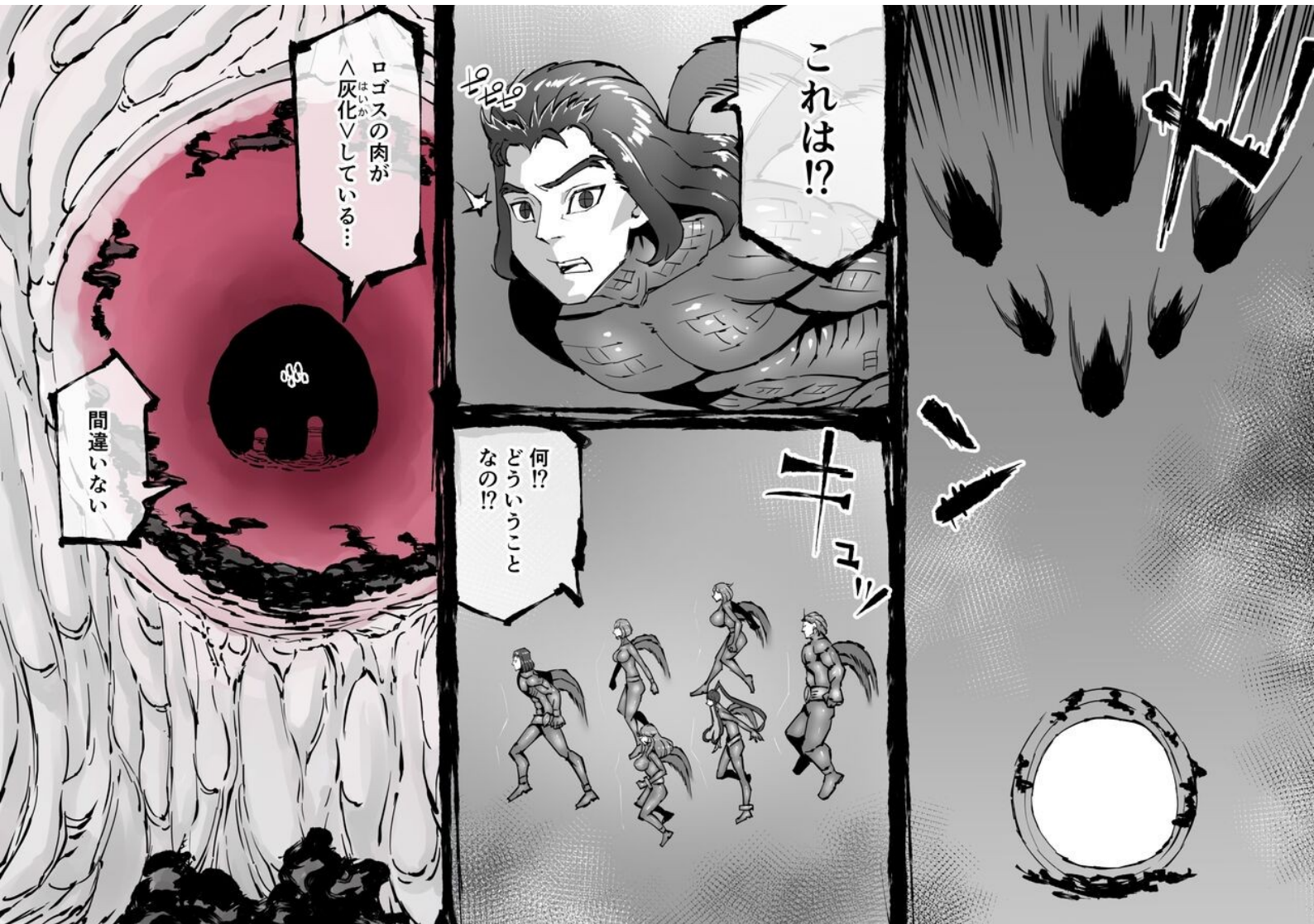
陛下の深淵なる
思慮があつてのこと

もちろん
わかつてるわよお♡

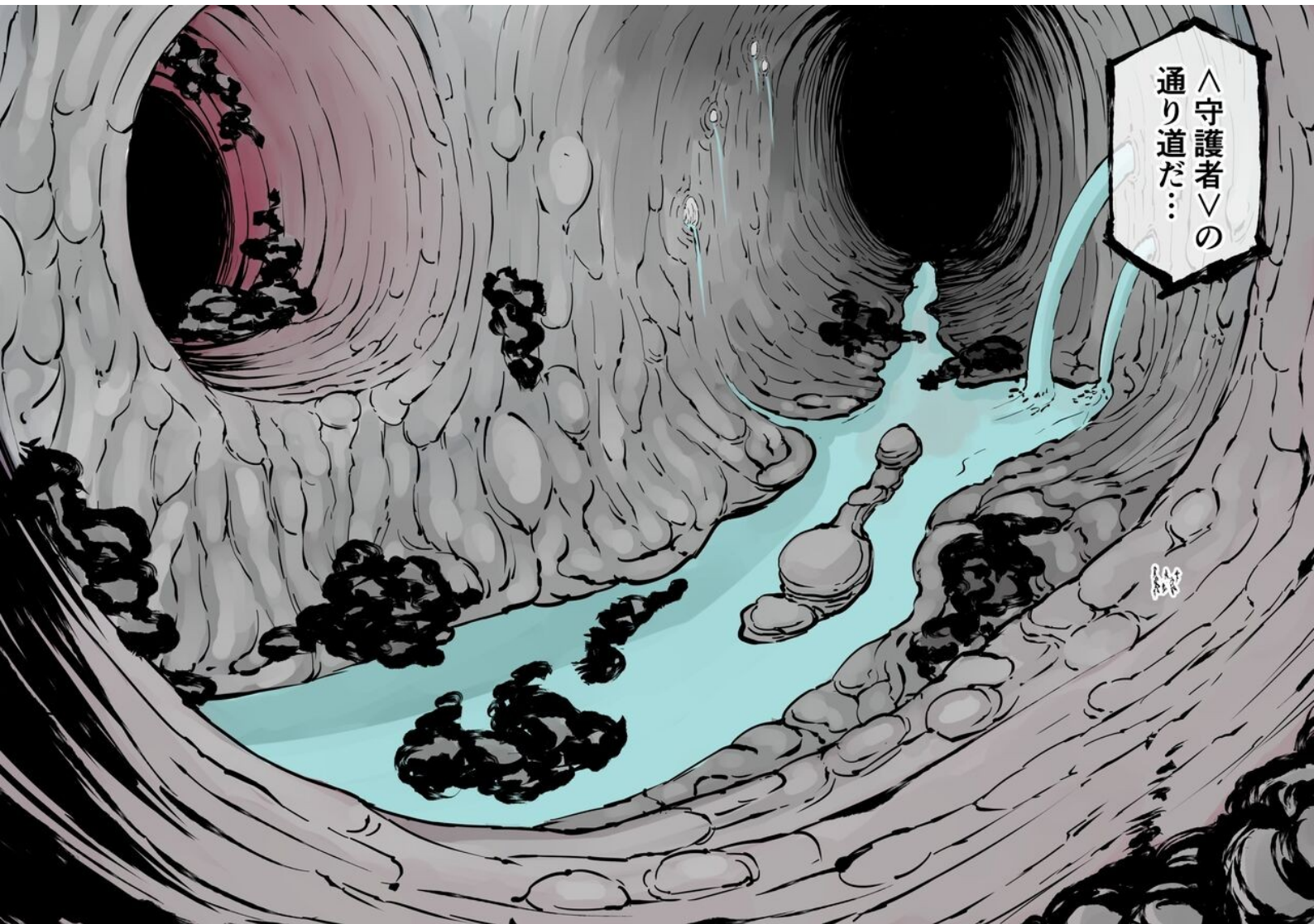
あたし陛下のこと
大大大〜好き♡

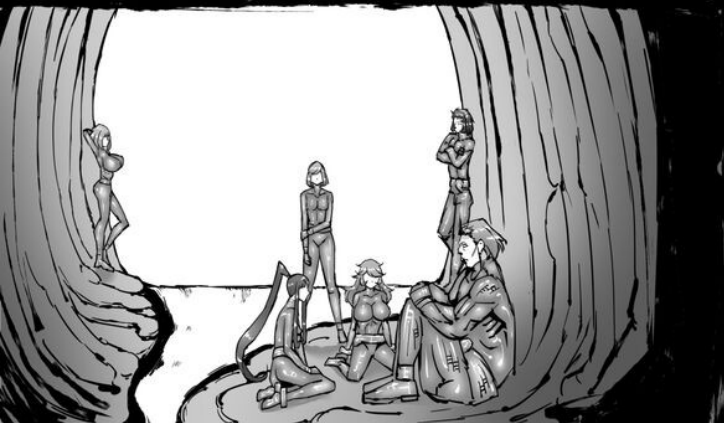


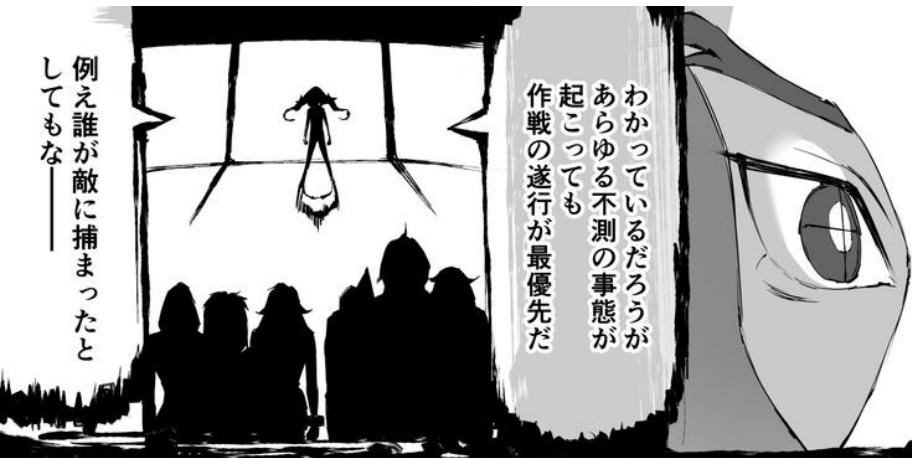




△守護者△の
通り道だ…

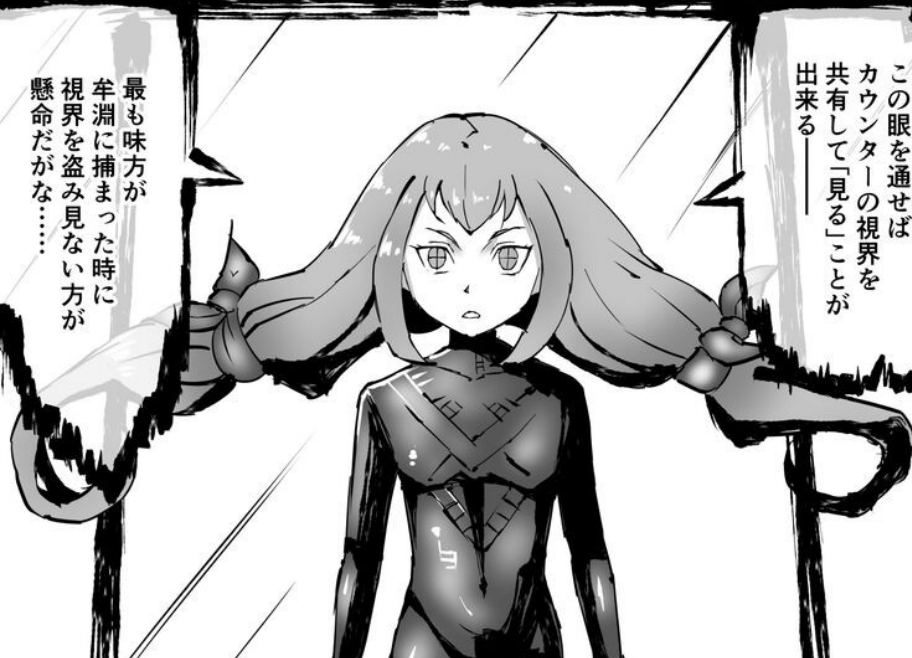






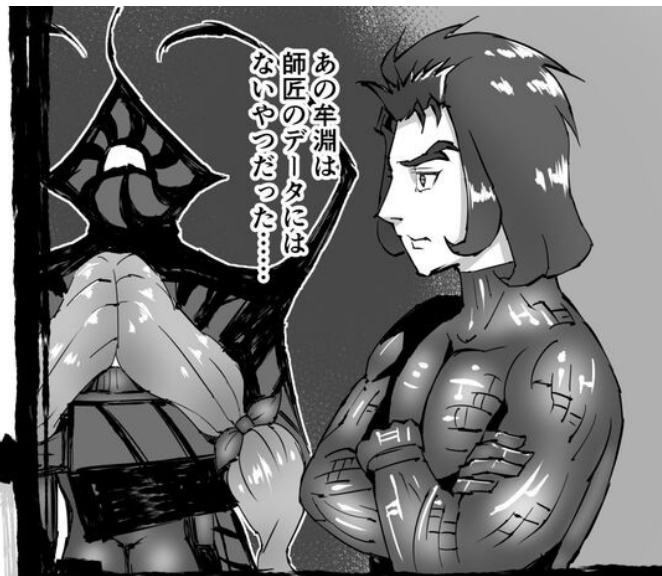
例えば誰が敵に捕まったとしてもな――

わかっているだろうが
あらゆる不測の事態が
起こっても
作戦の遂行が最優先だ



最も味方が
牟淵に捕まった時に
視界を盗み見ない方が
懸命だな……

この眼を通せば
カウンターの視界を
共有して「見る」ことが
出来る――

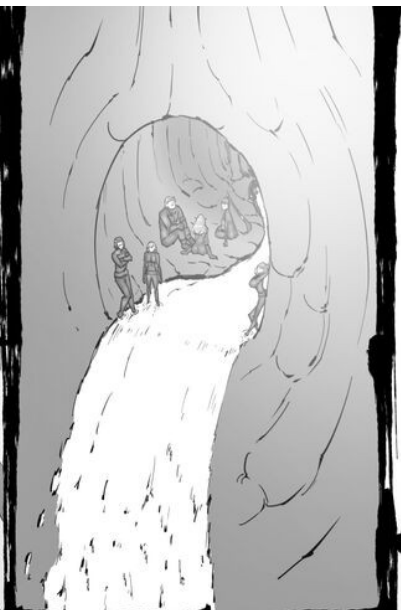
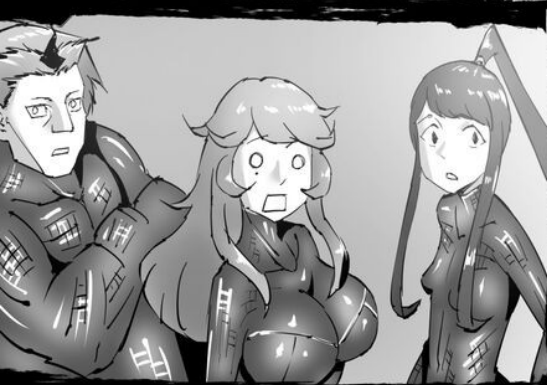


あの牟淵は
師匠のデータには
ないやつだった……



師匠が射抜かれた時
師匠は俺に△分子眼▽を
移していた……







これは…

守護者の通り道に
余ったロゴスの肉の
灰化が進んで――

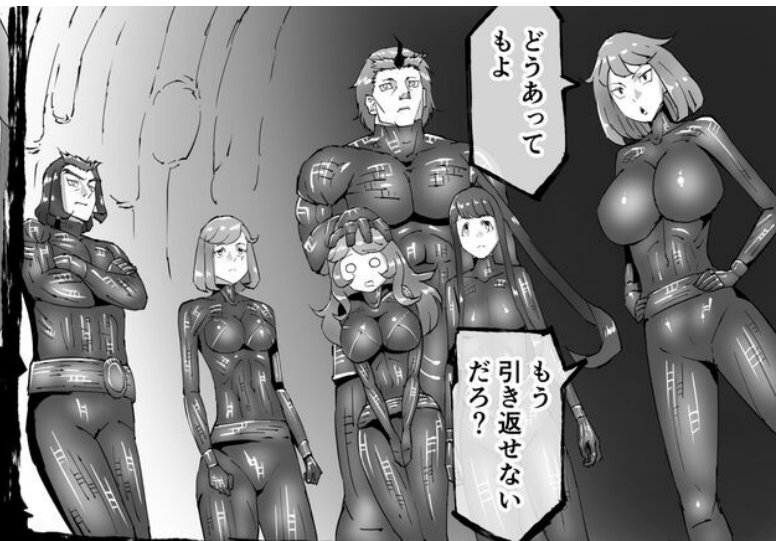
黒い霧が
晴れていく……

黒い霧とは
呪域によって
ロゴスの肉の世界へと
変質し安定化するまでに
排出される毒のこと
である

黒い霧は
破壊的な強毒を
呪域から放ち
自然の草木や土を
一瞬にして腐らせる

たとえ半端ですら
黒い霧の中では
活動を続ける
ことは出来ない





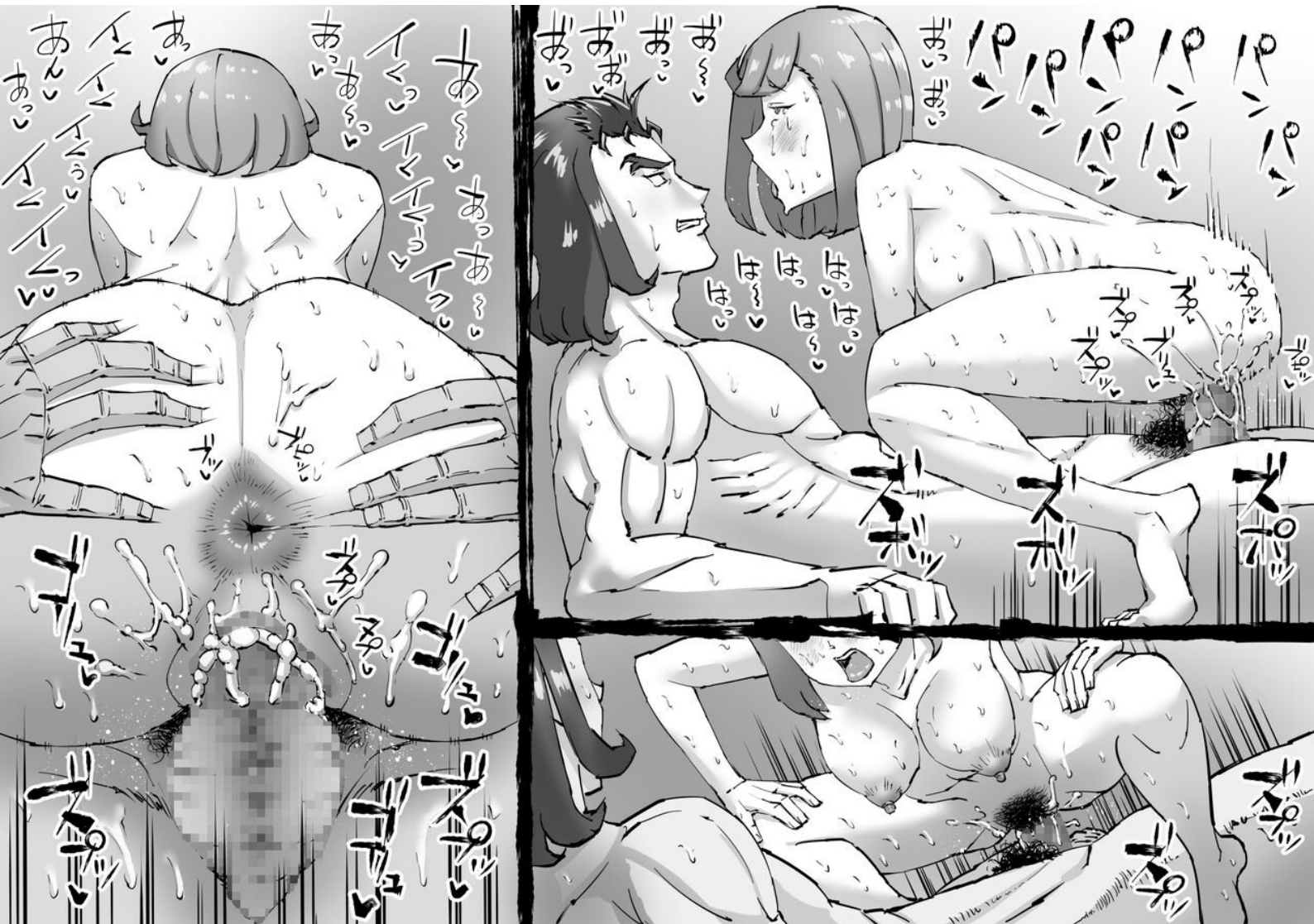












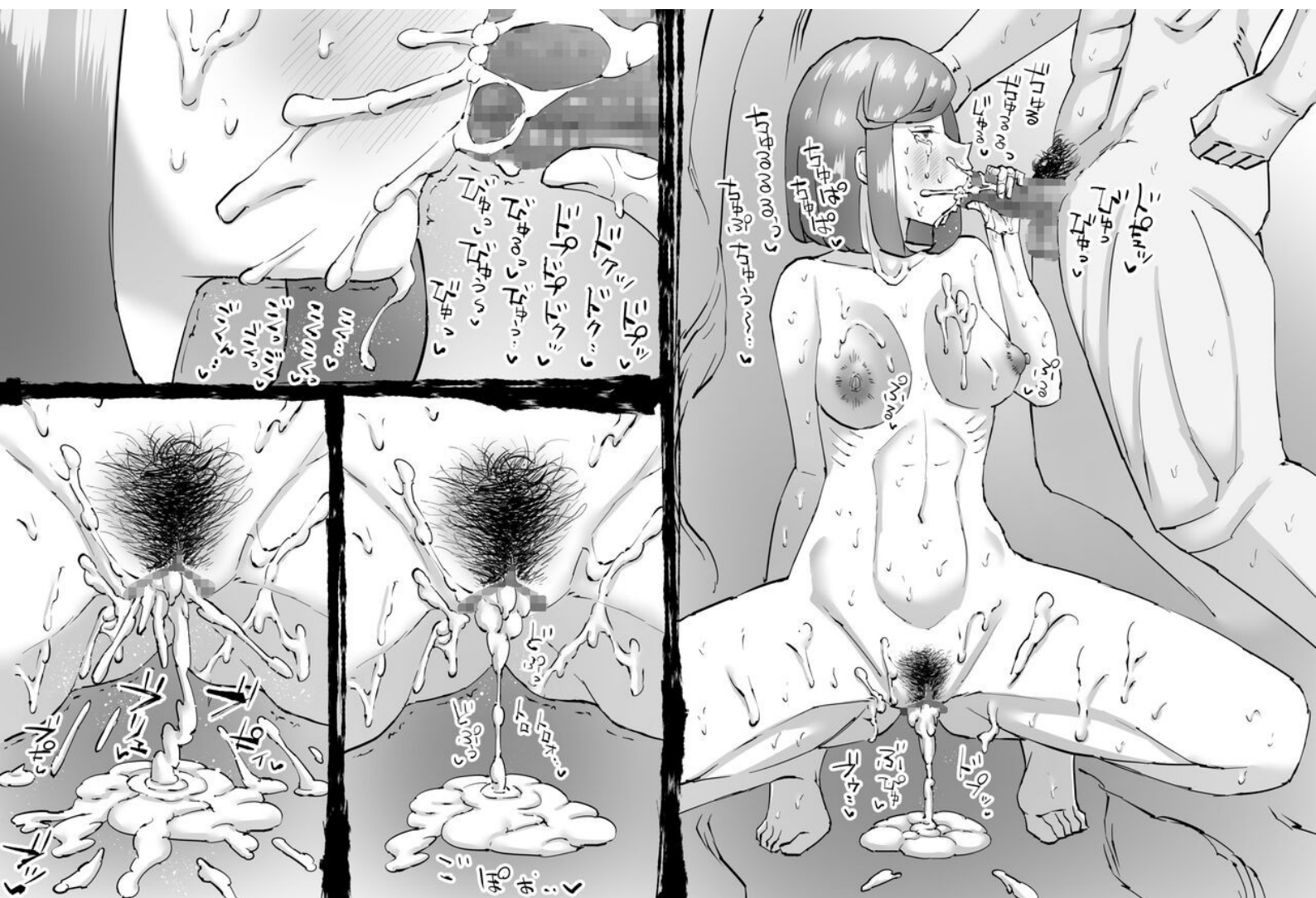












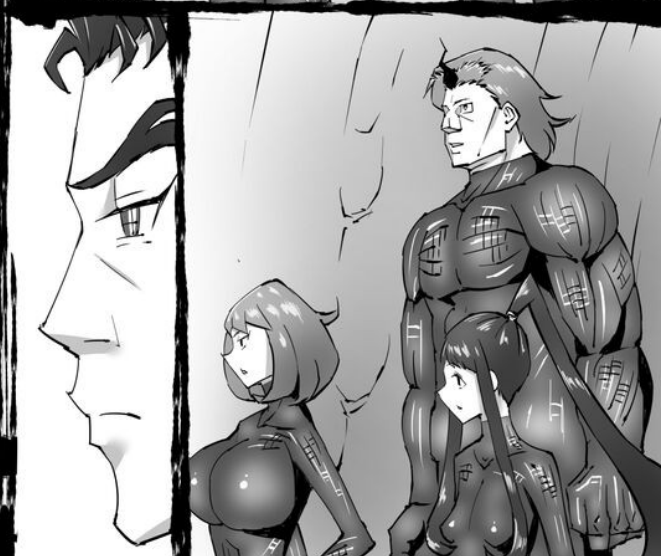
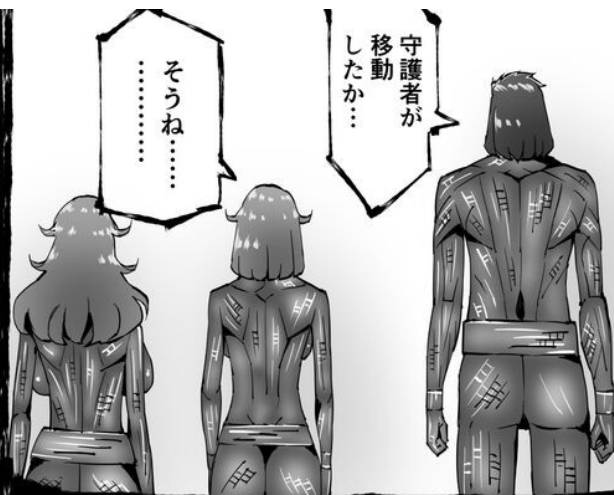
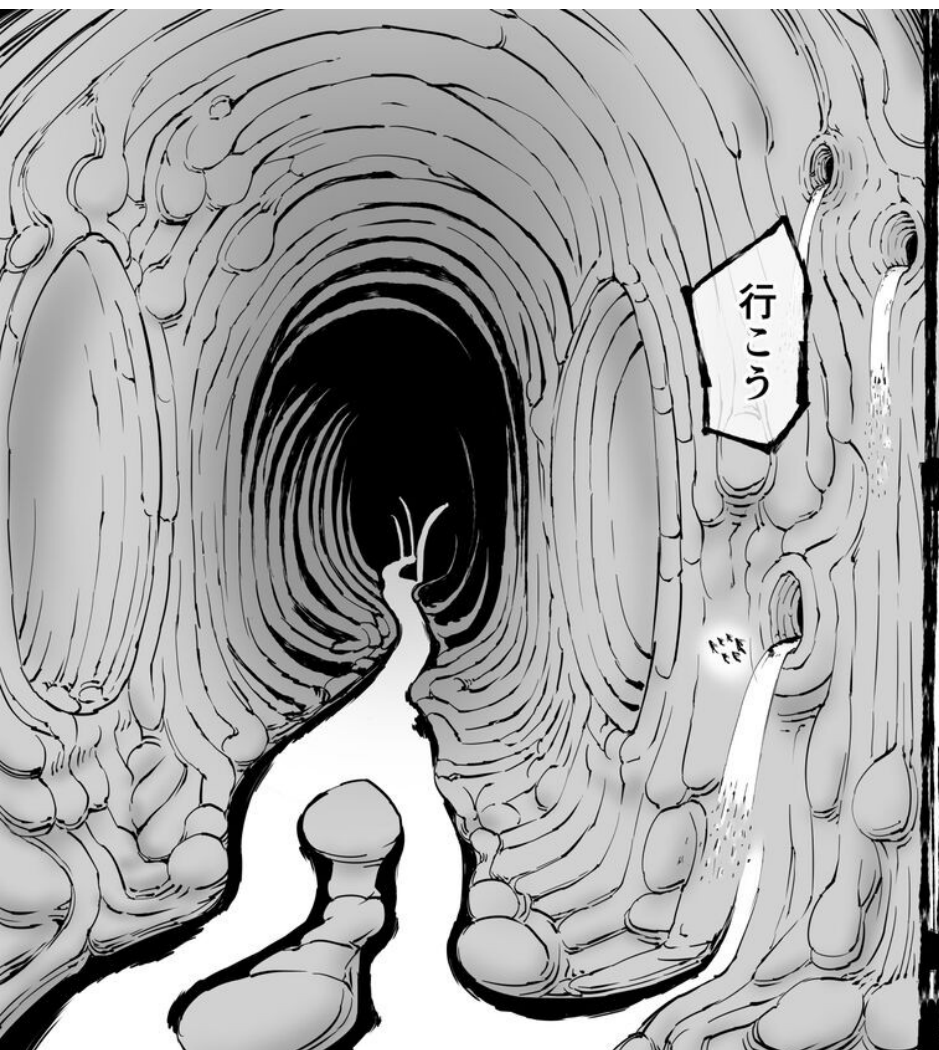


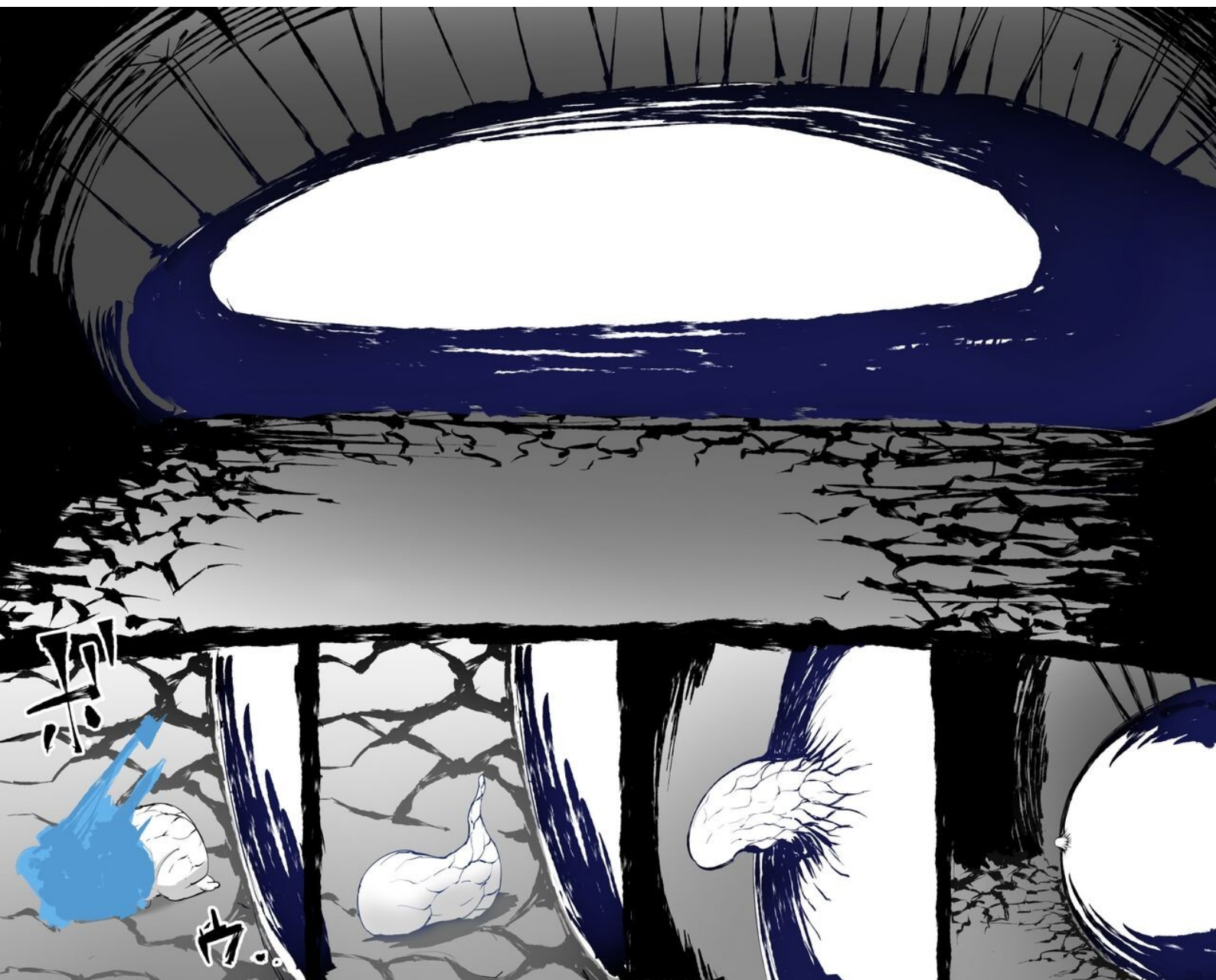


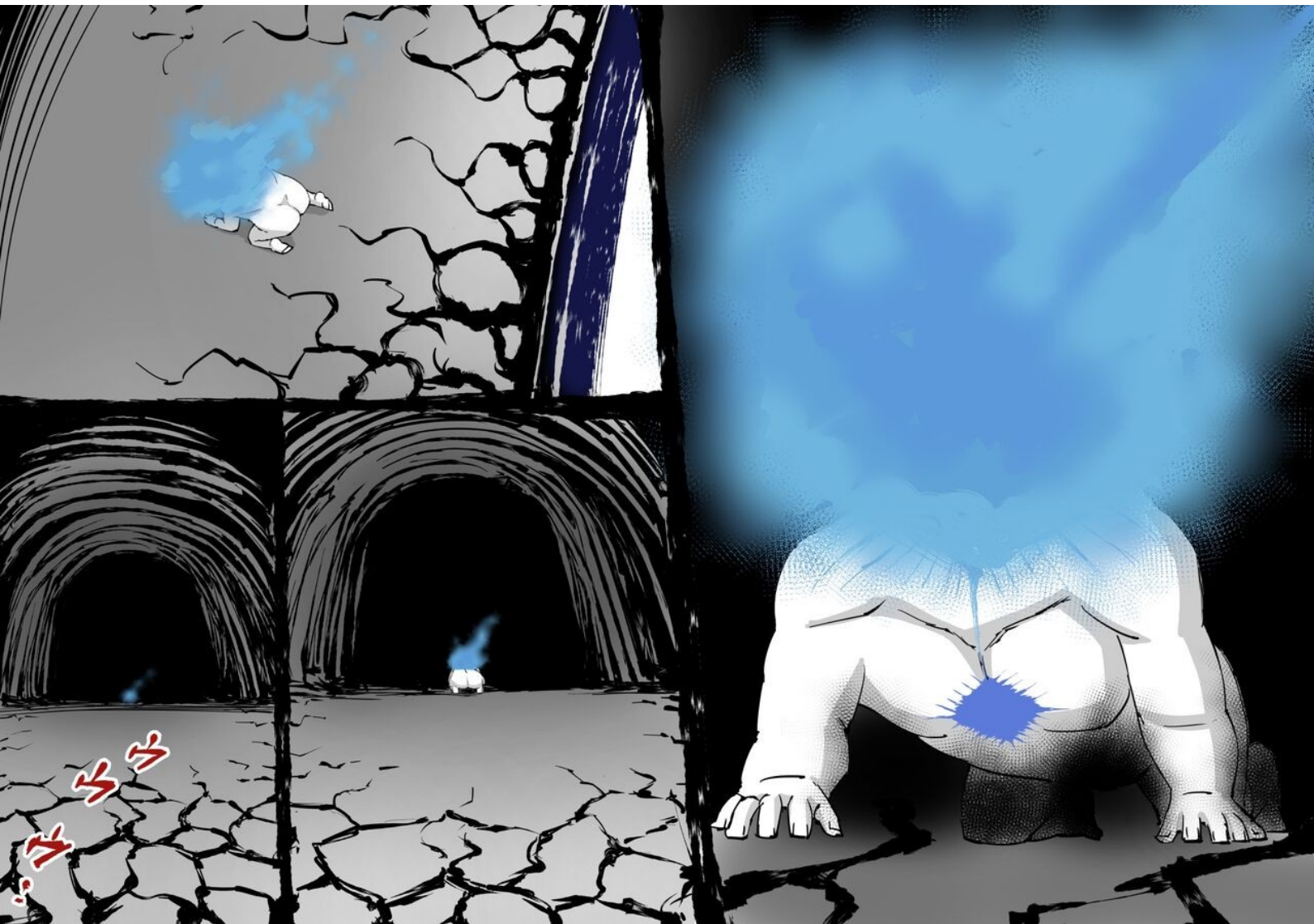


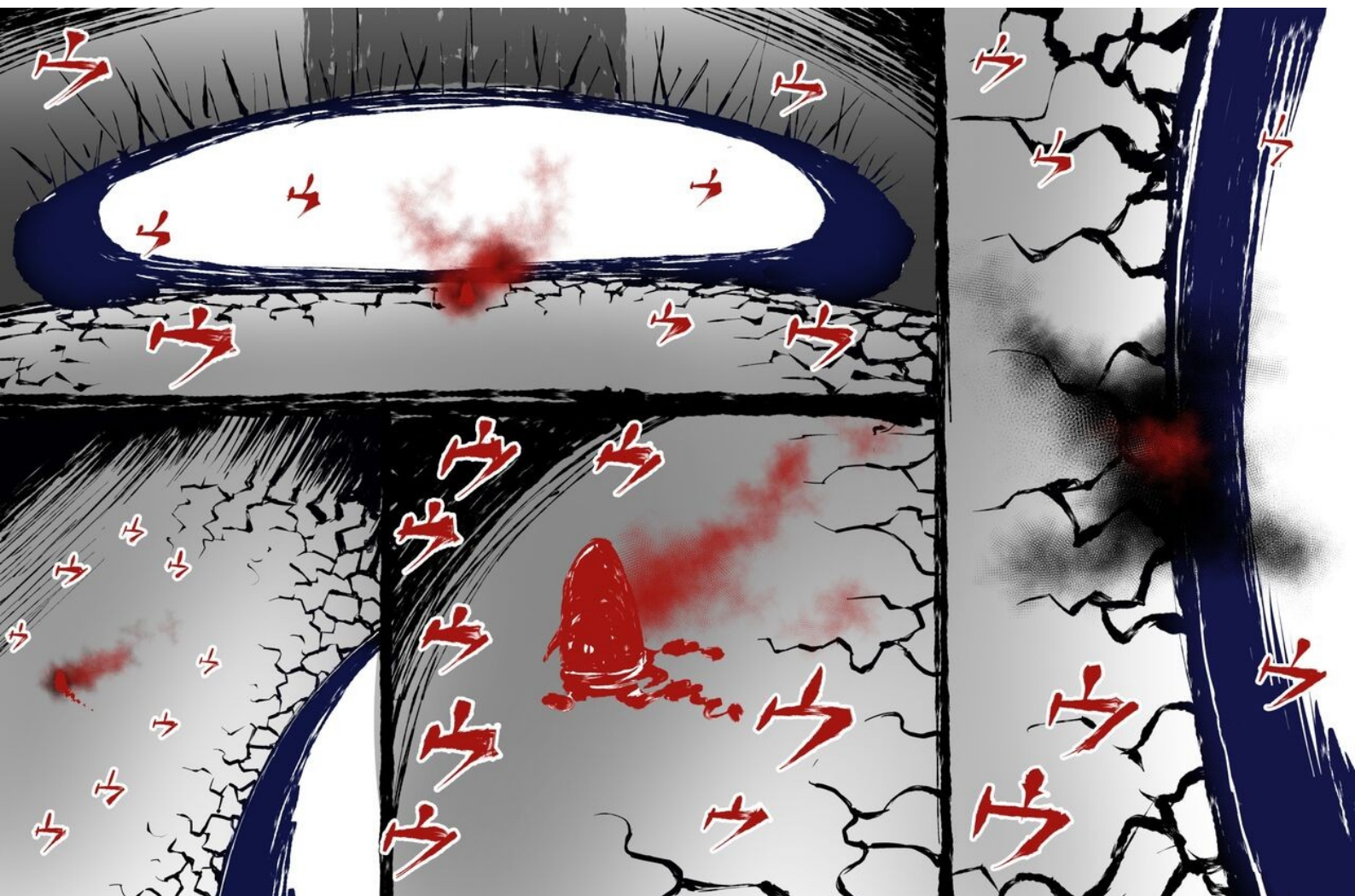












第五話 混沌の企



ニ
キ
ハ..
.

ニ
キ
ハ..
.

ニ
キ
ハ..
.

44ッ

444..

ㇿㇿッ

始
ま
っ
た
か
.....



事件

2022.7.24

中山 周

髪もしっぺ
きんぽしっぺ

事後は
湧き水で身体を洗ってる

※灰化してる灰の層で濾過された
ログスの水を利用している

